

05

養豚場臭気

動物臭、糞尿臭、つんとするアンモニア臭

コンサル
テーション空間噴霧
アクアフォグ
CMAマイクロゲル
スプレー
S-B1+N

養豚場からの主な臭気発生源は、豚舎からの漏洩と糞尿の堆肥化設備(コンポスト)排気です。豚舎は鶏舎や牛舎とも違う、独特の強烈な臭気があります。また問い合わせの多くは個人経営されている養豚場からであり、臭気対策にかけられるコストが厳しく、十分な対策をできないケースが多く見られます。今回のケースも近年になって周囲を住宅が囲むようになり、臭気苦情が発生し始めたが、十分な対策ができずにおりました。

→Answer

コンサルテーションを行い、苦情解決を目的とした対策方法を検討しました。養豚場敷地内から出る臭気をシミュレーションしたところ、500mほど飛散していることが判明したため、苦情主へ届かないよう、臭気の飛散距離を100m以内に抑えるように、脱臭設備の設計を行いました。その結果、豚舎漏洩及びコンポスト排気のどちらも対策が必要であることがわかり、消臭剤マイクロゲルとCMAでの対策を導入。養豚場全体の臭気を低減させることで臭気の拡散距離が小さくなり、苦情を抑えることができました。

>>結果

豚舎建家内: CMA空間噴霧(アクアフォグ)

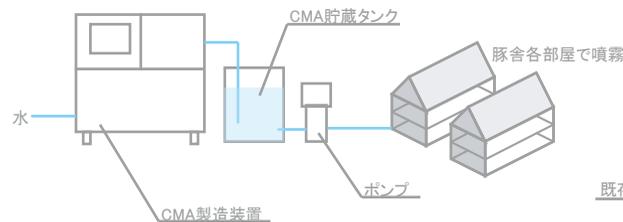
コンポスト排気(10~20m³/min): マイクロゲルスプレーシステム

使用消臭剤: マイクロゲルS-B1+N

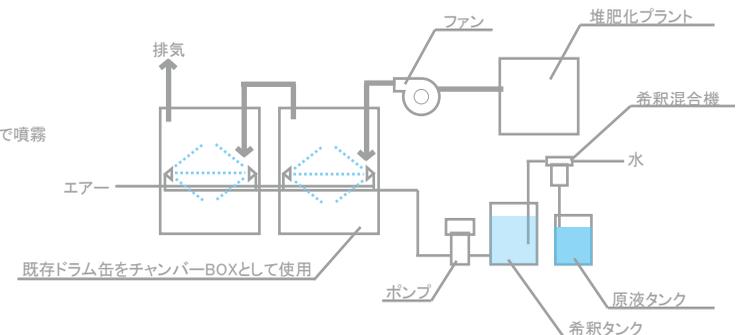
採取場所	コンポスト排気	敷地境界線
対策前臭気濃度	25,000	320
対策後臭気濃度	3,200	32
脱臭効率	87.2%	90.0%

【対策フロー図】

1. 豚舎建家内



2. 堆肥化施設排気



堆肥化設備用スプレーユニット



堆肥化設備



豚舎内噴霧用アクアフォグ



CMA製造装置